

氏名	著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
片山 典子	8『看護学生・看護職が「睡眠」について学ぶ意義：精神保健看護領域における睡眠教育の展開を目指して』	共著	令和6年6月1日	日本精神保健看護学会 第34回学術集会・総会
片山 典子	9『医療従事者・医療系学生の睡眠問題への挑戦：看護職・看護学生の睡眠について考える』	共著	令和6年12月8日	日本看護科学学会 第44回学術集会
片山 典子	10『市販薬乱用予防に関する国外文献レビュー』	共著	令和6年12月15日	日本アディクション看護学会 第22回学術集会
片山 典子	11『薬物依存症者の回復を示す生理学的変化の指標についての文献検討	共著	令和6年12月15日	日本アディクション看護学会 第22回学術集会
片山 典子	12『日本におけるIDDMと摂食障害を併発した患者の文献レビュー』	共著	令和6年12月15日	日本アディクション看護学会 第22回学術集会
片山 典子	13『未就学児をもつ養育者のインターネット使用と育児ストレスとの関連』	共著	令和6年12月15日	日本アディクション看護学会 第22回学術集会
相澤 恵子	3. 看護師養成所2年課程（通信制）の看護教員を対象とした研修教材の開発にむけた学習ニーズの調査	共著	2024年12月	第44回日本看護科学学会学術集会（熊本県：熊本城ホール・市民会館シアーズホーム夢ホール）
相澤 恵子	4. 看護師養成所2年課程（通信制）教員研修ツールの作成のプロセス	共著	2024年12月	第44回日本看護科学学会学術集会（熊本県：熊本城ホール・市民会館シアーズホーム夢ホール）
相澤 恵子	6. Care Needs of Women Who Have Given Birth to Twins: Focusing on the Impact of Assisted Reproduction and the Experience of Miscarriage	共著	2025年2月	15th International Nursing Conference & 28th East Asian Forum of Nursing Scholars (COEX, Seoul, Korea)
相澤 恵子	7. Effects of Learning Support Materials for Nurse Managers on Promoting Child- and Family-Centered Care During Peripheral Venous Line Placement: A Quasi-Experimental Study	共著	2025年2月	15th International Nursing Conference & 28th East Asian Forum of Nursing Scholars (COEX, Seoul, Korea)
陶山 克洋	3 陶山克洋, 片山典子：日本におけるIDDMと摂食障害を併発した患者の文献レビュー（査読あり）	共著	2024年度	第22回日本アディクション看護学会学術集会 2024/12/14-15開催
渡部 李菜	1 市販薬乱用予防に関する国外文献レビュー（査読付）	共著	2024年12月	第22回日本アディクション看護学会学術集会（埼玉）
大森 圭貢	Integration of behavioral, physical and engineering technologies for advancing cutting edge of preventative rehabilitation and health promotion	Chair <u>Yoshitsugu OMORI</u>	令和6年5月	ABAI 50th Annual Convention; Philadelphia, PA; 2024
大森 圭貢	Improving behavioral fluency in chopstick manipulation with non-dominant Hand by behavioral skills training and everyday practice in older people	Yoshitsugu OMORI, Yuji MORIO, Yoshimi SAKURAI, Satoru SEKINE, Mikayo OMORI, Junichi YAMAMOTO	令和6年5月	ABAI 50th Annual Convention; Philadelphia, PA; 2024
大村 優慈	1 生後1ヵ月で左中大脳動脈領域全域の脳梗塞を呈した乳児の発達経過	共著	2024年9月	第22回日本神経理学療法学会学術大会
大村 優慈	2 脳画像から重度右片麻痺と失語症が予想されたが、実際には予想よりも症状が軽度であった脳梗塞再発例	共著	2024年9月	第22回日本神経理学療法学会学術大会
大村 優慈	3 左放線冠での脳梗塞再発により既往の左片麻痺が増悪した症例	共著	2024年9月	第22回日本神経理学療法学会学術大会
大村 優慈	4 脳の加齢変化が脳卒中後の運動機能回復に与える影響	単著	2024年9月	第22回日本神経理学療法学会学術大会
大村 優慈	5 回復期脳卒中患者の上下肢痙縮に対する拡散型体外衝撃波の即時効果と持続効果	共著	2024年11月	第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会
大村 優慈	6 急性期右前頭前野障害に対し神経心理ピラミッドを用いた病態把握と連携によりトイレ移動自立に至った症例	共著	2024年11月	第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会
大村 優慈	7 理学療法体験記を用いた入学前教育が入学者の職業理解と意欲に与える影響	共著	2024年12月	第13回日本理学療法教育学会学術大会
増田 雄亮	1. 生活期脳卒中患者に対する自主訓練型上肢機能訓練の短期効果および長期効果	共著	令和6年11月	第58回日本作業療法学会（札幌）

氏名	著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
増田 雄亮	2. エビデンスに基づく実践自己評価尺度EBPSAの再検査信頼性に関する検討	共著	令和6年11月	第58回日本作業療法学会（札幌）
増田 雄亮	3. Survey Research on Factors Promoting Evidence-Based Practice among Occupational Therapists in Japan: A Cross-Sectional Study	共著	令和6年11月	The 8th Asia Pacific Occupational Therapy Congress
増田 雄亮	4. Reliability of the Evidence-Based Practice Self-Assessment among Rehabilitation Professionals Working in Acute-Care Wards.	共著	令和6年11月	The 8th Asia Pacific Occupational Therapy Congress
増田 雄亮	5. Enhancing Occupational Therapists' Evidence-Based Practice Skills and Professional Identity Through Expertise-Based Educational Programs	共著	令和6年11月	The 8th Asia Pacific Occupational Therapy Congress
石田 洋一	成人T細胞白血病（ATL）のプロテオーム解析；同定タンパク質と病態進展因子Taxの発現相関	共著	2024年8月	日本患者由来がんモデル学会・日本ヒト細胞学会_合同学術集会2024
石田 洋一	基礎と臨床をつなぐ取り組みとしての生物系基礎科目；1年次後期「生化学Ⅰ」の例	共著	2024年8月	第9回日本薬学教育学会大会
石田 洋一	小型魚類メダカを用いた生物学実習プログラムの構築	共著	2024年8月	第9回日本薬学教育学会大会
石田 洋一	成人T細胞白血病／リンパ腫（ATL）のプロテオーム解析：ウイルス因子Taxとの相関	共著	2024年11月	第47回日本分子生物学会年会
湯本 哲郎	薬学生の学修支援改革 -取組事例・課題の共有と新たなアプローチに向けた提言-	共著	2024年8月	第9回 日本薬学教育学会 大会
加藤 英明	大規模副作用データベースを用いたレバチラセタム誘発性の易怒性、攻撃性副作用の調査研究	-	2024. 20-21	第10回日本医薬品安全性学会（新潟，新潟県） 細谷龍一郎，北島健士，曾川甲子郎，池上大悟，寺島朝子，加藤英明，船田正彦，植沢芳広，加賀谷肇
加藤 英明	コロナ禍に伴うストレスとメンタルヘルスに関するデータ解析	-	2024. 11. 2-3	第40回日本ストレス学会学術集会（宇都宮，栃木県） 加藤英明，曾川甲子郎，細谷龍一郎，寺島朝子，池上大悟，船田正彦，加賀谷肇，鈴木 勉
加藤 英明	神奈川県におけるコロナ禍とメンタルヘルスに関するデータ解析	-	2024. 11. 26	第70回神奈川県公衆衛生学会（横浜，神奈川県） 加藤英明、曾川甲子郎、細谷龍一郎、寺島朝子、池上大悟、船田正彦、加賀谷肇、鈴木 勉
加藤 英明	神奈川県近郊の河川・海域における薬剤耐性菌に関する実態調査	-	2024. 11. 26	第70回神奈川県公衆衛生学会（横浜，神奈川県） 曾川甲子郎，加藤英明
加藤 英明	ヒトiPS細胞を用いたCBDの発達神経毒性予測法に関する研究	-	2025. 3. 26-29 （発表予定）	曾川甲子郎，細谷龍一郎，池上大悟，加藤英明，船田正彦
浦 裕之	薬学共用試験対策演習における知識構成型ジグソー法の実践例	共著	令和6年8月	第9回日本薬学教育学会大会（東京）
浦 裕之	Prescribing trends of anti-seizure medication between 2018-2021: A retrospective study using NDB Open Data Japan（2018年から2021年にかけての日本における抗てんかん発作薬の処方動向：NDBオープンデータを用いた後方視的研究）（English Session）	共著	令和6年9月	第57回日本てんかん学会学術集会（福岡）
殿山 泰弘	小型魚類メダカを用いた生物学実習プログラムの構築	共著	2024年8月	第9回日本薬学教育学会大会
殿山 泰弘	基礎と臨床をつなぐ取り組みとしての生物系基礎科目；1年次後期「生化学Ⅰ」の例	共著	2024年8月	第9回日本薬学教育学会大会
殿山 泰弘	成人T細胞白血病／リンパ腫（ATL）のプロテオーム解析：ウイルス因子Taxとの相関	共著	2024年11月	第47回日本分子生物学会年会

氏名	著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
細谷 龍一郎	薬剤性吃逆（しゃっくり）と関連する核内受容体の検討	共著	2024年5月	第17回日本緩和医療薬学会年会
細谷 龍一郎	大規模副作用データベースを用いたレベチラセタム誘発性の易怒性、攻撃性副作用の調査研究	共著	2024年7月	第10回日本医薬品安全性学会学術大会
細谷 龍一郎	薬学部における災害教育の取り組みとテキスト解析における学習効果の評価	共著	2025年2月	第12回日本災害医療薬剤師学会 学術大会
田中 怜	放射性医薬品；ルテチウムオキシドトレオチド（177Lu）注射液の取扱いにおける薬剤師教育プログラムの構築	共著	2024年5月	第9回日本がんサポーターティブケア学会学術集会
田中 怜	当科における310例のがん疼痛患者に対するメサドンの投与経験	共著	2024年5月	第9回日本がんサポーターティブケア学会学術集会
田中 怜	Bone Modifying Agents の早期使用に関する文献的検証ー骨転移診断から6 ヶ月以内の BMA 使用はSRE 発症を延長するー	共著	2024年5月	第9回日本がんサポーターティブケア学会学術集会
田中 怜	頭頸部癌RT/CRT中の口腔粘膜炎による疼痛に2%モルヒネ水含嗽が著効した経験	共著	2024年5月	第17回日本緩和医療薬学会年会
田中 怜	薬学部実務実習生を対象とした緩和薬物療法提案能力の向上を目的とするアカデミック・ディテールンク教育の実施調査報告	共著	2024年5月	第17回日本緩和医療薬学会年会
田中 怜	院内製剤:ミアンセリン坐剤およびベロスピロン坐剤における経時的安定性および保管法の検討	共著	2024年5月	第17回日本緩和医療薬学会年会
田中 怜	がん患者の骨病変関連連痛195症例に対するメサドンの使用経験	共著	2024年6月	第29回日本緩和医療学会学術大会・第37回日本サイコロロジー学会総会 合同学術大会
田中 怜	傍腹部大動脈リンパ節腫大に伴う腹痛・腰背部痛に対する内臓神経ブロックの効果～16症例における検討～	共著	2024年7月	日本ペインクリニック学会第58回学術集会
田中 怜	睡眠薬アカデミック・ディテールンク教材の作成と薬学実務実習での運用	共著	2024年8月	第9回日本薬学教育学会大会
田中 怜	薬学3年生を対象とした薬学総合ブレ研究における薬物治療学研究室の取り組み	共著	2024年8月	第9回日本薬学教育学会大会
田中 怜	薬学共用試験（CBT）対策演習における知識構成型ジグソー法の実践例	共著	2024年8月	第9回日本薬学教育学会大会
田中 怜	メサドンと他のオピオイドとの併用症例の検討	共著	2024年8月	第43回鎮痛薬・オピオイドペプチドシンポジウム
田中 怜	アベマシクリブによる有害事象発現のリスク因子解析及び生存期間に及ぼす影響の検討：多機関共同後方視的観察研究	共著	2024年11月	第34回日本医療薬学会年会
田中 怜	薬学部実務実習生を対象としたアカデミック・ディテールンク教育の実践と効果	共著	2024年11月	第34回日本医療薬学会年会
田中 怜	薬学生の基礎薬学分野の学修支援を行う“薬学かるた”の作成と教育効果	共著	2024年11月	第34回日本医療薬学会年会
田中 怜	乳がん患者の骨転移診断後6ヶ月未満のビスホスホネートおよびデノスマブ使用は、6ヶ月以降の使用よりSRE発症を延長する	共著	2024年11月	第34回日本医療薬学会年会
田中 怜	バルボシクリブによる有害事象発現のリスク因子解析及び生存期間に及ぼす影響の検討：多機関共同後方視的観察研究	共著	2025年3月	第14回日本臨床腫瘍薬学会学術大会2025

氏名	著書，学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所，発表雑誌等 又は発表学会等の名称
田中 怜	SGLT2阻害薬がペパシズマブによる蛋白尿発現までの期間を延長させる可能性を見据えた予備的調査	共著	2025年3月	第14回日本臨床腫瘍薬学会学術大会2025
今野 和穂	1. Symptoms Experienced by Japanese Women during Menopausal Transition: Narratives from Focus Group interviews	共著	2024年10月	第19回World Congress on Menopause (IMS).メルボルン, オーストラリア.発表
今野 和穂	2. 更年期にある女性が感じる主観的な心身の状態や変化に関する文献検討	共著	2024年10月	第22回日本更年期と加齢のヘルスケア学会. オンライン. 日本. 発表.
山崎 真帆	3 看護師課程における地域看護学実習の取り組み	共著	2025年1月	第13回日本公衆衛生看護学会学術集会
山崎 真帆	4 集まろう、つながろう、話そう、今日から活かせる教育実践のあれこれ	共催	2025年1月	第13回日本公衆衛生看護学会学術集会